

著者紹介

関家 新助 (せきや しんすけ)

1936 年生まれ、高知県出身

1964 年、学習院大学大学院哲学専攻修了

日本社会事業大学教授・日本社会事業学校長

長崎国際大学教授・人間社会学部長・副学長を歴任

現在、日本社会事業大学名誉教授、長崎国際大学名誉教授

〔主要著書〕

『権力と倫理思想』(法律文化社、1993 年)

『西洋哲学思想と福祉 人権思想を中心に』(中央法規出版、2004 年)

『社会福祉の哲学 人権思想を中心に』(中央法規出版、2011 年) ほか

〔翻訳〕

『社会福祉の哲学 ソーシャル・ケースワークを中心に』

(N.ティムズ・D.ワトソン編、高橋進・水谷利美共訳、雄山閣出版、1988 年)